

活動名：第 10 回安積野大会 U10
日 程：令和 4 年 11 月 12 日(土)
会 場：いわせ運動公園
参 加：E3、E4、L100 (4 年) 8 名
帯 同：渡邊 (真)

サポート：貝和コーチ

結 果：リーグ戦
VS 行健 SSS (2 対 0)○
VS 南相馬 FC (3 対 0)○
VS 岩根 SSS(1 対 0)○
決勝戦
VS リガーズ FC(0 対 1)●

報 告：渡邊 (真)

テーマ

良いプレーをたくさんする。

チームの仲間たちと考えを共有し自分たちのサッカーをやり続ける。

試合の中で出来た事、出来なかった事を見つけ出し次に繋げる。

良かったところ

選手一人一人が良いプレーとは何かを考えて実践していた事です。

1 試合目の時は、自分の良いプレーをたくさん行ってくれました。試合を重ねていくごとに私から何も伝えなくても選手間で攻撃のイメージを共有している選手がいました。選手たちが自主的に気づいた事なので共有がスムーズに行われ、その形で攻撃を行い点数を決めていました。また、相手のストロングポイントを見つけ出し、守備の時、重要になるところを見つけている選手もいました。仲間がミスをしていても責める事なく、もっとこうした方がいいよとアドバイスをしている選手もいました。選手たちがお互いを信用して試合に臨んでいたためとても良い雰囲気の中行えました。

決勝戦では、チャンスを作るも点が決まらなかったです。ですが、ハーフタイムや試合後に「右足ではなく左足で打ってたら決められていたかも」と言っていた選手がいました。トライ&エラーを繰り返してどんどん上手になってほしいです。

課題

予選まではよかったのですが、決勝戦でゴールを決められなかった事です。やはり決勝戦となると予選とは違い緊張して 1 体 1 が決められなかったです。決めるところを決め切らないとダメだということは選手たちが一番分かっていると

思います。これからの成長を期待してます。

出来事

今回の安積野大会では、お昼にリフティング大会が行われました。他のチームの選手たちが脱落していく中、アーレの選手たちは懸命に残っていました。1～4位までをアーレの選手が独占しており、試合だけではなくそういったところでも足元の技術を見せていました。これからも日々の練習を重ねて楽しくサッカーをしてください。

渡邊真



